

技術士二次試験 化学部門 問題1 - 2 - 2
H13 ~ H17 過去問
監修 CAN

技術士二次試験 化学部門 問題1 - 2 - 2 過去問(2006年度用)

(A:平成13年度 B:平成14 C:平成15 D:平成16 E:平成17)

監修 CAN (<http://blog.livedoor.jp/chemconsulting> gijutushi_chem@yahoo.co.jp)

(ご案内)

これは問題のみをまとめたレポートです。模範回答のリリース時期は未定です。

ご意見、ご要望があればお寄せください。

「アルファ波がドバドバ出る魔法のCD」に興味のある方は、無料レポートを請求ください。

【セラミクス・無機化学品】

- A - 1 サイアロン
- A - 2 焼結
- A - 3 ガラス状炭素
- A - 4 水セメント比
- A - 5 エーライト
- A - 6 ポゾラン反応
- A - 7 太陽電池
- A - 8 オプトセラミクス
- A - 9 TLO(technology licensing organization)

- B - 1 フォトクロミズム
- B - 2 撥水ガラス
- B - 3 EL(electro luminescence)
- B - 4 部分安定化ジルコニア
- B - 5 オキソ酸
- B - 6 エンジニアリングセラミックス
- B - 7 オイルウェルセメント
- B - 8 熱電素子
- B - 9 DPF(diesel particulate filter)
- B - 10 水硬性セメント

- C - 1 リチウムイオン二次電池
- C - 2 固体酸化物型燃料電池

<http://blog.livedoor.jp/chemconsulting>
e-mail : gijutushi_chem@yahoo.co.jp

技術士二次試験 化学部門 問題1 - 2 - 2
H13 ~ H17 過去問
監修 CAN

- C - 3 化合物半導体
- C - 4 可視光応答光触媒
- C - 5 ゾーンメルティング法
- C - 6 DLC (ダイヤモンドライクカーボン)
- C - 7 非酸化物セラミックス
- C - 8 ナノテクノロジー
- C - 9 LB膜 (Langmuir-Blodgett膜)
- C - 10 相律

- D - 1 直接型メタノール燃料電池
- D - 2 水蒸気改質反応
- D - 3 難黒鉛化性炭素
- D - 4 固体アルミ電解コンデンサ
- D - 5 無機・有機ハイブリッド材料
- D - 6 生体適合セラミックス
- D - 7 レドックスフロー電池
- D - 8 電気二重層キャパシタ
- D - 9 結晶化ガラス
- D - 10 C/Cコンポジット

- E - 1 水素製造法
- E - 2 非水電解液
- E - 3 透明電極
- E - 4 電池活物質
- E - 5 オゾン層
- E - 6 圧電体
- E - 7 プレストレストコンクリート
- E - 8 発光ダイオード
- E - 9 CZ (チョクラルスキー)法結晶成長
- E - 10 固溶体

【有機化学品】

- A - 1 イソプレレン則
- A - 2 Friedel-Crafts反応
- A - 3 BINAP (ビスジフェニルホスフィノ - ビナフチル)

<http://blog.livedoor.jp/chemconsulting>
e-mail : gijutushi_chem @ yahoo.co.jp

技術士二次試験 化学部門 問題 1 - 2 - 2
H 1 3 ~ H 1 7 過去問
監修 C A N

- A - 4 フロンティア軌道
- A - 5 界面活性剤

- B - 1 イオン性液体
- B - 2 ネマティック液晶
- B - 3 クロスカップリング反応
- B - 4 相間移動触媒
- B - 5 超分子化合物
- B - 6 有機紫外線防止剤 (紫外線吸収剤)

- C - 1 軸性キラリティ
- C - 2 ヒドロホウ素化 - 酸化反応
- C - 3 オレフィンメタセシス
- C - 4 グリーンケミストリーを指向した水溶液中での有機合成
- C - 5 ソフトレーザー脱離イオン化法
- C - 6 ケト - エノール互変異性

- D - 1 コラーゲン
- D - 2 claisen 縮合反応
- D - 3 DDS (drug delivery system)
- D - 4 ヒノキチオール
- D - 5 酸化防止剤
- D - 6 色素増感太陽電池

- E - 1 芳香族性
- E - 2 グリニヤル反応
- E - 3 逆性石鹸
- E - 4 ポリフェノール
- E - 5 インジゴ
- E - 6 植物エストロゲン

【燃料・潤滑油】

- A - 1 複合発電
- A - 2 空気燃料比
- A - 3 見かけ粘度

技術士二次試験 化学部門 問題 1 - 2 - 2

H 1 3 ~ H 1 7 過去問

監修 C A N

A - 4 摩擦調整剤 (フリクション・モディファイヤー)

A - 5 爆発限界

A - 6 コージェネレーション

A - 7 メタンハイドレート

A - 8 粘度指数向上剤

A - 9 非セッケングリース

A - 10 ジメチルエーテル

B - 1 フィッシャー法

B - 2 リフォーミング

B - 3 消泡剤

B - 4 O P E C

B - 5 R D F 発電

B - 6 トラクション係数

B - 7 コールベッドメタン

B - 8 石油ベンジン

B - 9 エアロゾル

B - 10 生分解性

C - 1 マーロックス法

C - 2 半水性ガス

C - 3 爆鳴気

C - 4 プラットフォーミング

C - 5 B D F (バイオディーゼルヒューエル)

C - 6 高V I 基油

C - 7 可溶化作用

C - 8 極圧添加剤

C - 9 グリーン購入法

C - 10 地球温暖化係数

D - 1 アニリン点

D - 2 アプレシブ磨耗

D - 3 分子蒸留

D - 4 気溶体

D - 5 省エネナビ

D - 6 環境会計

技術士二次試験 化学部門 問題1 - 2 - 2
H13～H17 過去問
監修 CAN

- D - 7 境界潤滑
- D - 8 示差熱分析
- D - 9 低温乾留
- D - 10 すべり軸受け

- E - 1 引火点
- E - 2 改質ガソリン
- E - 3 固溶体
- E - 4 DLC膜
- E - 5 ヒートポンプ
- E - 6 ゼロ・エミッション
- E - 7 ボンベ熱量計
- E - 8 環境コミュニケーション
- E - 9 原油可採年数
- E - 10 セーフティアセスメント

【高分子製品】

- A - 1 非ニュートン流動
- A - 2 天然ゴムとフッ素ゴムの物性比較
- A - 3 過酸化物架橋
- A - 4 生分解性ポリマー
- A - 5 デンドリマー
- A - 6 マイクロセルラープラスチック
- A - 7 モノマー反応性比
- A - 8 ポジ型フォトレジスト

- B - 1 g o u g h - j o u l e 効果
- B - 2 二軸延伸フィルム
- B - 3 P V T 曲線
- B - 4 光造形法
- B - 5 リグニン
- B - 6 平均分子量
- B - 7 オゾンクラック
- B - 8 原子間力顕微鏡

技術士二次試験 化学部門 問題1 - 2 - 2
H13～H17 過去問
監修 CAN

- C - 1 ラジアルタイヤ (radial tire)
- C - 2 フラクトグラフィ (fractography)
- C - 3 RIM (reaction injection molding)
- C - 4 真空成型
- C - 5 アコースティックエミッション (AE)
- C - 6 ドローダウン (draw down)
- C - 7 メリフィールド樹脂
- C - 8 潜在性硬化剤

- D - 1 高分子結晶
- D - 2 ポリアセチレン
- D - 3 延伸ブロー成型
- D - 4 アクロマー
- D - 5 電磁波シールド
- D - 6 ライフサイクルアセスメント
- D - 7 粘弾性
- D - 8 動的架橋

- E - 1 リビング共重合
- E - 2 ポリ乳酸
- E - 3 サンドイッチ射出成型
- E - 4 ストレスクラッキング
- E - 5 エレクトロルミネッセンス
- E - 6 SMC (シートモールディングコンパウンド)
- E - 7 フォームラバー
- E - 8 鋳型重合

【化学装置・設備】

- A - 1 流動層反応器
- A - 2 フーリエの法則
- A - 3 ペクレ数
- A - 4 マイクロリアクター
- A - 5 CVD (chemical vapor deposition)
- A - 6 攪拌所要動力
- A - 7 境膜伝熱係数

技術士二次試験 化学部門 問題 1 - 2 - 2

H 1 3 ~ H 1 7 過去問

監修 C A N

- A - 8 L C C (ライフサイクルコスト)
- A - 9 I P P (i n d e p e n d e n t p o w e r p r o d u c e r)
- A - 1 0 連結決算

- B - 1 相対揮発度
- B - 2 ブラントル数
- B - 3 ワイゼンベルク効果
- B - 4 低温脆性
- B - 5 平均自由行程
- B - 6 減圧蒸留
- B - 7 逆浸透膜
- B - 8 平均含水率
- B - 9 U F D (u t i l i t y f l o w d i a g r a m)
- B - 1 0 オキシ反応

- C - 1 黒体の熱放射
- C - 2 ケミカルヒートポンプ
- C - 3 限外ろ過
- C - 4 G T L (g a s t o l i q u i d)
- C - 5 サージング
- C - 6 抽出蒸留
- C - 7 水素脆性
- C - 8 ガラス転移点
- C - 9 光学分割
- C - 1 0 環境会計

- D - 1 二重境膜説
- D - 2 反応装置の静的安定性
- D - 3 Langmuir-Hinshelwood 型の反応速度式
- D - 4 オストワルド成長 (Ostwald ripening)
- D - 5 チクソトロピー
- D - 6 チャンネリング
- D - 7 懸濁重合
- D - 8 蒸気圧縮式冷凍システム
- D - 9 酸露点
- D - 1 0 排出権取引

<http://blog.livedoor.jp/chemconsulting>
e-mail : gijutushi_chem @ yahoo.co.jp

技術士二次試験 化学部門 問題 1 - 2 - 2
H 1 3 ~ H 1 7 過去問
監修 C A N

- E - 1 ヌッセルト数
- E - 2 触媒有効係数
- E - 3 k o z e n y - c a r m a n の式
- E - 4 反応蒸留
- E - 5 イオン液体 (イオン性液体)
- E - 6 ハステロイ
- E - 7 マイクロ波の工業的利用
- E - 8 オレフィン不均一化プロセス
- E - 9 リスクコミュニケーション
- E - 1 0 拡大生産者責任
